

A1級リスト

& 期別成績まるごとランキング

**8・70の峰竜太が12度目の勝率1位
三浦永理が初の女子勝率トップに!!**

10月31日に2025年前期級別審査期間が終了し、1月からの各選手の級別が決定した。各級別のボーダーは、A1級が6・19で324人、A2級が5・46で329人、B1級が2・00で804人、B2級は159人となった。

勝率1位は8・70の峰竜太。24年前期以来2期ぶり12回目のトップ。この間優勝は8月のお盆開催だけだが、SGやGIで優出を重ね、賞金を稼いでランキング5位でグランプリ出場を決めたのはさすがの一言。まだまだ、峰時代は終わりそうにない。

他に8点レーサーは2位の池田浩二だけ。1期前は6人、2期前は7人いただけに、それと比較するとトップレーサーの苦戦ぶりがかげえる。実際、現在賞金上位の馬場貴也、毒島誠、桐生順平でも節によっては予選落ちしてしまうことがある。これは現行モーターに原因がありそう。下位を引い



峰竜太



42 三浦永理

てしまったときに立て直せないことが多く、信じられないような大敗を目の当たりにすることがある。それだけに峰や池田の安定感の高さが際立つというわけだ。

女子のトップは7・65の三浦永理。意外にもこれが初めてのトップで、先日のレディースチャレンジカップでも優勝したように、近況は超充実。元々舟券貢献度の高さに定評があったが、この期は1着率が39・4%と1着率の高さが図抜けていた。コース別でみると、2〜5コースは25%以上、特に2コースと5コースは30%を超える高信頼度を誇る。どこからでも勝てるというのはこの上ない強みと言えるだろう。

A1級初昇格は、中野仁照、島川海輝、西岡顕心、柳内敬太、前田紗希、清水愛海、篠田優也、川井萌、葛原大陽、馬野耀、山田晃大、藤田俊祐、金子和之、安東幸治。山田はB2級からの昇格で、安東はデビュー47期目で初のA1級。

A1級上位

順位	登番	選手名	支部	前級	勝率	出走
40	4604	岩瀬 裕亮	愛知	A1	7.25	152
40	5121	定松 勇樹	佐賀	A1	7.25	134
43	4959	井上 忠政	大阪	A1	7.22	146
44	4362	土屋 智則	群馬	A1	7.21	111
45	3388	今垣光太郎	福井	A2	7.20	109
45	4546	浜田亜理沙	埼玉	A1	7.20	142
45	4760	山崎 郡	大阪	A1	7.20	148
48	4514	上條 嘉嗣	大阪	A1	7.19	150
49	3737	上平 真二	広島	A1	7.17	121
50	4278	藤岡 俊介	兵庫	A1	7.16	153
50	4397	西村 拓也	大阪	A1	7.16	160
50	4907	小池 修平	大阪	A1	7.16	102
53	4344	新田 雄史	三重	A1	7.15	119
54	4908	上田 龍星	大阪	A1	7.14	103
55	4311	岡村 仁	大阪	A1	7.13	122
55	4759	今泉 友吾	東京	A1	7.13	136
55	4787	椎名 豊	群馬	A1	7.13	105
58	3898	平田 忠則	福岡	A1	7.12	126
58	4335	若林 将	東京	A1	7.12	132
60	4737	竹井 貴史	福岡	A1	7.11	123

順位	登番	選手名	支部	前級	勝率	出走
19	4503	上野真之介	佐賀	A1	7.48	142
19	4851	関 浩哉	群馬	A1	7.48	131
23	4205	山口 剛	広島	A1	7.47	127
24	4418	茅原 悠紀	岡山	A1	7.46	112
25	4350	篠崎 元志	福岡	A1	7.45	136
26	4573	佐藤 翼	埼玉	A1	7.44	129
27	4445	宮地 元輝	佐賀	A1	7.42	141
28	4051	清水 敦揮	岡山	A1	7.37	110
29	4545	岡村 慶太	福岡	A1	7.36	126
29	4848	仲谷 颯仁	福岡	A1	7.36	130
31	4050	田口 節子	岡山	A1	7.35	112
31	4188	久田 敏之	群馬	A1	7.35	142
33	4504	前田 将太	福岡	A1	7.33	135
34	4686	丸野 一樹	滋賀	A1	7.31	124
34	4886	入海 馨	岡山	A1	7.31	112
36	3854	吉川 元浩	兵庫	A1	7.30	136
37	4502	遠藤 エミ	滋賀	A1	7.29	126
38	4290	福田 浩二	兵庫	A1	7.26	151
38	4932	新開 航	福岡	A1	7.26	144
40	4547	中田 竜太	埼玉	A1	7.25	119

順位	登番	選手名	支部	前級	勝率	出走
1	4320	峰 竜太	佐賀	A1	8.70	122
2	3941	池田 浩二	愛知	A1	8.10	141
3	4238	毒島 誠	群馬	A1	7.96	119
4	4444	桐生 順平	埼玉	A1	7.94	102
5	3876	中辻 崇人	福岡	A1	7.90	132
6	3623	深川 真二	佐賀	A1	7.84	129
7	4236	松村 敏	福岡	A1	7.82	130
8	4500	山田 康二	佐賀	A1	7.70	140
8	4544	松田大志郎	福岡	A1	7.70	119
10	4914	吉田 裕平	愛知	A1	7.66	125
11	4208	三浦 永理	静岡	A1	7.65	147
12	4371	西山 貴浩	福岡	A1	7.64	130
13	4166	吉田 拓郎	岡山	A1	7.63	139
14	4262	馬場 貴也	滋賀	A1	7.62	133
15	4719	上條 暢高	大阪	A1	7.57	141
16	3415	松井 繁	大阪	A1	7.55	138
17	4288	永田 啓二	福岡	A1	7.54	140
18	4256	渡辺 浩司	福岡	A1	7.49	144
19	3897	白井 英治	山口	A1	7.48	116
19	4324	海野康志郎	山口	A1	7.48	142

2025年前期 期別成績まるごとランキング

1着率ベスト20

順位	登番	選手名	支部	級	勝率	1着率
1	3876	中辻 崇人	福岡	A1	7.90	53.0%
2	4330	奈須 啓太	福岡	B2	7.65	51.6%
3	3623	深川 真二	佐賀	A1	7.84	47.3%
4	4236	松村 敏	福岡	A1	7.82	44.6%
5	4544	松田大志郎	福岡	A1	7.70	43.7%
6	4050	田口 節子	岡山	A1	7.35	41.1%
7	4812	西野 雄貴	徳島	A2	7.07	40.8%
8	4288	永田 啓二	福岡	A1	7.54	40.0%
8	4500	山田 康二	佐賀	A1	7.70	40.0%
8	4689	豊田 結	静岡	B2	7.00	40.0%
8	4914	吉田 裕平	愛知	A1	7.66	40.0%
12	4208	三浦 永理	静岡	A1	7.65	39.5%
13	4848	仲谷 颯仁	福岡	A1	7.36	39.2%
14	4627	藤原 菜希	東京	A1	6.96	38.4%
15	4444	桐生 順平	埼玉	A1	7.94	38.2%
16	4908	上田 龍星	大阪	A1	7.14	37.9%
17	4320	峰 竜太	佐賀	A1	8.70	37.7%
18	3388	今垣光太郎	福井	A1	7.20	37.6%
19	4653	小野 達哉	大阪	A1	6.96	37.5%
20	4036	金田 諭	埼玉	A1	6.88	37.3%

勝ちまくった中辻崇人

この半年勝ちまくった中辻崇人。特徴は強烈な伸びとスタート力で一気にまくるレーススタイル。コース不問でまくりを連発するため、配当妙味も高い。ただ10月にF2になってしまい、復帰後これまでのスタイルを維持できるか注目が集まる。

2着率ベスト20

順位	登番	選手名	支部	級	勝率	2着率
1	4674	池田 剛規	福岡	B1	5.21	33.0%
2	4256	渡辺 浩司	福岡	A1	7.49	32.6%
3	4225	土屋 千明	群馬	A1	6.94	31.1%
4	4051	清水 敦揮	岡山	A1	7.37	30.9%
5	4373	若狭奈美子	岡山	A2	5.79	30.8%
6	4951	新田 洋一	広島	B1	5.24	30.0%
7	3941	池田 浩二	愛知	A1	8.10	29.8%
8	4381	田路 朋史	兵庫	A2	5.79	29.6%
9	4295	小坂 尚哉	兵庫	A1	6.98	29.4%
9	3995	重野 哲之	静岡	A1	6.80	29.4%
11	4850	野中 一平	愛知	A1	6.70	29.1%
12	4514	上條 嘉嗣	大阪	A1	7.19	28.7%
12	3582	吉川 昭男	滋賀	A1	6.89	28.7%
12	3966	作間 章	東京	A1	6.51	28.7%
15	4057	松井 賢治	兵庫	A2	5.75	28.5%
16	4470	平田健之佑	三重	A1	6.45	28.2%
16	3616	中村 真	福岡	A2	5.87	28.2%
16	4546	浜田亜理沙	埼玉	A1	7.20	28.2%
19	4323	山田 佑樹	岡山	A2	5.73	28.0%
20	4311	岡村 仁	大阪	A1	7.13	27.9%

池田剛規の2着本数は1着の7倍

2着率トップは池田剛規。期間中5勝に対して2着本数は35と実に7倍もの差があった。大外以外はどこからでも2着が取れるので、舟券の軸にはもってこいの存在。B1級なので人気が集まることはなさそうで、今後も狙い続けたい。

3着率ベスト20

順位	登番	選手名	支部	級	勝率	3着率
1	3892	草場 康幸	佐賀	B1	5.71	32.8%
2	3377	塚田 修二	東京	B1	5.20	31.5%
3	3679	飯島 昌弘	埼玉	A1	6.78	31.3%
4	3251	平石 和男	埼玉	A2	5.80	30.2%
5	3939	渡辺 真至	愛知	A2	6.11	29.6%
6	3645	浅田千亜希	徳島	B1	6.41	29.3%
7	3347	矢後 剛	東京	B1	4.71	28.8%
8	4089	妹尾 忠幸	岡山	A1	6.81	28.6%
9	4994	山本 梨菜	佐賀	B1	5.67	28.3%
10	4122	安東 幸治	福岡	A1	6.20	28.1%
11	4643	近江 翔吾	香川	A1	6.29	28.0%
11	5222	津田 陸翔	広島	B1	5.30	28.0%
13	3745	橋本 年光	兵庫	A1	6.28	27.9%
14	4583	古田 祐貴	香川	B1	5.32	27.8%
15	3352	小川 晃司	福岡	B1	4.39	27.4%
16	3885	久田 武	愛知	A2	5.54	27.2%
16	4626	伊藤 紘章	愛知	B1	4.89	27.2%
18	4798	浜先 真範	広島	A2	6.15	27.1%
19	5281	井上 遥妃	徳島	B1	4.73	27.0%
20	5185	加藤 優弥	福井	A2	5.54	26.9%

3着取りはベテランにおまかせ

トップは佐賀の草場康幸で、粘り強い走りが魅力。7位まで登録3000番台、8位の妹尾忠幸や10位の安東幸治も4000番台の前半であり、上位はベテランだらけ。大外のスペシャリスト・小川晃司の名前が15位に入っているのもさすがと言える。

1コース1着率ベスト50

順位	登番	選手名	支部	級	1着率	出走
1	4650	中山 雄太	愛知	A1	96.3%	27
2	4640	山ノ内雅人	福岡	A1	95.8%	24
3	4545	岡村 慶太	福岡	A1	93.9%	33
4	4812	西野 雄貴	徳島	A2	93.8%	16
5	4522	古澤 光紀	福岡	A1	93.3%	30
6	4914	吉田 裕平	愛知	A1	90.9%	33
7	4566	塩田 北斗	福岡	A1	90.6%	32
8	4140	梶野 学志	東京	A1	90.0%	20
8	4330	奈須 啓太	福岡	B2	90.0%	10
8	4719	上條 暢嵩	大阪	A1	90.0%	30
8	4818	伏見 俊介	東京	B1	90.0%	10
12	4262	馬場 貴也	滋賀	A1	89.3%	28
13	4080	山崎 哲司	愛知	A1	88.9%	18
13	4851	関 浩哉	群馬	A1	88.9%	27
13	5057	上田 紗奈	大阪	A2	88.9%	18
16	4985	井本 昌也	山口	A1	88.5%	26
17	5226	藤田 俊祐	東京	A1	88.2%	17
18	4950	高岡 竜也	山口	A2	88.0%	25
19	4072	森永 淳	佐賀	A1	87.5%	32
20	4090	中村 尊	埼玉	A1	87.1%	31
20	4748	渡邊 雄朗	東京	A1	87.1%	31
22	4526	池田 雄祐	愛知	A1	87.0%	23
23	4236	松村 敏	福岡	A1	86.8%	38
24	4049	荒川 健太	三重	A2	86.7%	30
24	4297	山田 哲也	東京	A1	86.7%	30

順位	登番	選手名	支部	級	1着率	出走
26	4653	小野 達哉	大阪	A1	85.7%	35
26	5068	前田 滉	愛知	A1	85.7%	21
28	4544	松田大志郎	福岡	A1	85.3%	34
29	4238	毒島 誠	群馬	A1	85.2%	27
30	4319	三宅 潤	大阪	A2	85.0%	20
30	4645	上村 純一	群馬	A1	85.0%	20
32	4344	新田 雄史	三重	A1	84.6%	26
33	4494	河合 佑樹	静岡	A1	84.4%	32
34	4269	杉山 裕也	愛知	A1	84.2%	38
35	4983	前田 篤哉	愛知	A1	84.0%	25
36	3909	佐々木康幸	静岡	A1	83.9%	31
36	4320	峰 竜太	佐賀	A1	83.9%	31
38	4397	西村 拓也	大阪	A1	83.8%	37
38	4483	北野 輝季	愛知	A1	83.8%	37
40	3984	坂口 周	三重	A1	83.3%	30
40	4166	吉田 拓郎	岡山	A1	83.3%	36
40	4537	渡邊 和将	岡山	A1	83.3%	30
40	4758	富樫 麗加	東京	A2	83.3%	12
44	4500	山田 康二	佐賀	A1	82.9%	41
45	4352	下條雄太郎	長崎	A1	82.8%	29
46	3983	須藤 博倫	埼玉	A1	82.6%	23
46	4028	田村 隆信	徳島	A2	82.6%	23
46	4700	金子 和之	埼玉	A1	82.6%	23
46	4845	前田 紗希	埼玉	A1	82.6%	23
50	4361	柳生 泰二	山口	A1	82.4%	34

福岡支部にイン巧者多数

グランプリクラスであっても100%インで勝つということは不可能。しかし、100%に近いくらい勝つ選手は多数いる。この半年間で90%以上の1着率をマークしたのは11人。中でも中山雄太は27回のインで26勝(2着1回)で96.3%の1着率となった。上位の顔ぶれには福岡支部の選手が多い。支部の層が厚く、A1級でも一般戦回りになることが多いため、自然と信頼度が上がるのだろう。



中山雄太

2コース1着率ベスト10

順位	登番	選手名	支部	級	1着率	出走
1	4914	吉田 裕平	愛知	A1	47.1%	17
2	4482	守屋 美穂	岡山	A1	46.7%	15
2	4832	権藤 俊光	大阪	A1	46.7%	15
4	4908	上田 龍星	大阪	A1	46.2%	13
5	5141	大澤 風葵	群馬	A1	45.5%	22
6	4848	仲谷 颯仁	福岡	A1	44.4%	18
7	4808	松尾 拓	三重	A1	43.8%	16
8	3232	山川美由紀	香川	A1	42.9%	21
9	4183	宇野 弥生	愛知	A2	42.3%	26
10	4478	櫻本あゆみ	群馬	A2	42.1%	19

吉田裕平



2コース攻略のカギはスピード

イン1着率でも6位(90.9%)に入った吉田裕平が2コースでは47.1%でトップ。3コースを含めたスローでの舟券貢献度が非常に高い。11月に丸亀でGIタイトルを獲得したばかりで、来年はさらなる飛躍が期待できそうだ。

2コースというとテクニックが必要で、ベテランが得意にしているイメージが強いが、上位は登録4000番台後半ばかり。また女子選手も多く、守屋美穂、山川美由紀、宇野弥生、櫻本あゆみがランクイン。現代ボートの2コースはテクニックよりもスピードが重視されるようだ。

3コース1着率ベスト10

順位	登番	選手名	支部	級	1着率	出走
1	3623	深川 真二	佐賀	A1	63.2%	19
2	3876	中辻 崇人	福岡	A1	60.0%	20
3	4050	田口 節子	岡山	A1	57.1%	21
3	4472	尾嶋 一広	兵庫	A1	57.1%	14
5	4761	山田 晃大	滋賀	A1	53.3%	15
6	4444	桐生 順平	埼玉	A1	46.7%	15
7	4544	松田大志郎	福岡	A1	46.2%	13
8	4080	山崎 哲司	愛知	A1	44.4%	18
9	4627	藤原 菜希	東京	A1	42.9%	21
10	3613	角谷 健吾	東京	A2	42.3%	26

深川真二



ベテランが得意な3コース

3コースの上位はベテランが多い。イン屋の深川真二は、3号艇の時には基本的にコースを動かさず、セオリー通りのまくりで勝負する。近況は伸びが仕上がることが多く、それを生かしたレースで結果を出している。

中辻崇人、田口節子、尾嶋一広、山田晃大は1着率50%オーバーで回収率的にも非常に高い。

そして6位の桐生順平は、なんとといっても戸田ダービーの3コースツケマイでの優勝が記憶に新しい。戸田の走りを熟知した桐生らしい勝ち方だった。

4コース1着率ベスト10

順位	登番	選手名	支部	級	1着率	出走
1	3876	中辻 崇人	福岡	A1	72.2%	18
2	4571	菅 章哉	徳島	A1	57.1%	21
3	4544	松田大志郎	福岡	A1	53.3%	15
4	4430	永田 秀二	東京	A1	50.0%	16
5	4886	入海 馨	岡山	A1	46.7%	15
5	4297	山田 哲也	東京	A1	46.7%	15
7	4269	杉山 裕也	愛知	A1	45.0%	20
8	5234	塚越 海斗	群馬	A2	45.0%	20
9	4794	和田 拓也	兵庫	A1	41.7%	24
10	4528	黒井 達矢	埼玉	A1	41.2%	17

中辻崇人



まくれる選手が結果を出す4コース

4コースは得手不得手が大きく分かれるコースで、全国平均の1着率は11.0%。中辻崇人の72.2%は異次元の数値だが、50%超えが4人。ベスト10は全員40%以上で、その顔ぶれは攻めっ気が強い選手ばかり。

基本戦法は差しでその場合は2・3着争いがいっぱい。勝つならまくりが有効。伸びをつけるか、スタートで決着をつける形で、一気に攻めていくので、見ていて気持ちがいい。勝てなくても仕掛けた分、外にチャンスを与えることがあるので、穴党の生命線と言えるコースだ。

5コース1着率ベスト10

順位	登番	選手名	支部	級	1着率	出走
1	4571	菅 章哉	徳島	A1	36.8%	19
2	4832	権藤 俊光	大阪	A1	36.4%	11
3	4099	吉永 則雄	大阪	A1	35.0%	20
4	4627	藤原 菜希	東京	A1	33.3%	15
4	4444	桐生 順平	埼玉	A1	33.3%	18
4	4737	竹井 貴史	福岡	A1	33.3%	18
4	4499	滝川真由子	長崎	A2	33.3%	12
8	4036	金田 諭	埼玉	A1	31.6%	19
8	4903	吉田凌太郎	愛知	A1	31.6%	19
10	4208	三浦 永理	静岡	A1	30.0%	20

6コース1着率ベスト10

順位	登番	選手名	支部	級	1着率	出走
1	3876	中辻 崇人	福岡	A1	30.4%	23
2	4571	菅 章哉	徳島	A1	25.0%	24
3	3822	平尾 崇典	岡山	A1	22.2%	18
4	4907	小池 修平	大阪	A1	21.4%	14
4	4702	三浦 敬太	東京	A2	21.4%	14
6	5026	安河内 健	佐賀	A1	20.0%	15
6	4650	中山 雄太	愛知	A1	20.0%	15
8	4535	北山 康介	東京	A1	19.0%	21
9	4600	井内将太郎	広島	A2	18.8%	16
10	4320	峰 竜太	佐賀	A1	18.2%	11

菅章哉はさすがの戦いぶり

現代ボートにおいて5・6コースから勝つのは至難の業。5コースは6.4%、6コースは1.8%しか勝つチャンスがない。どちらも上位にランクしている菅章哉は、伸びで一世を風靡している。いかにも外向きの戦い方なので納得度も高い。

権藤俊光はまくり差しの名手なので、5コースの戦い方にマッチしている。イン日本一の中山雄太が6コースの6位にいるのは、近況の充実ぶりを反映した結果と言える。